

意識を変える！SDGsと企業経営

～CSRのその先へ～

日時：2019年1月23日(水)13:00～16:00

講師：一般社団法人SDGs推進士業協会 / 会場 当協会セミナールーム
代表理事 植松康太 理事 阪倉篤史 山本哲史 北田昇平

○ セミナーの狙い <対象>CSR部門の担当者さま、経営者/経営幹部のみなさま

みなさんは、SDGs(エスディーゼズ)という言葉を知っていますか？

「Sustainable Development Goals = 持続可能な開発目標」

2030年までに、先進国も新興国も途上国も、国も企業もNPOも個人も、あらゆる垣根を超えて協力し、より良い未来をつくろうと国連で決まった17の目標です。193の国と地域が賛成し、2015年9月に採択されました。今、SDGsにどう貢献するか模索をはじめた企業や自治体も登場し、関連するニュースも多くなってきました。

これからの世の中は利潤のみを追求するのではなく、SDGsを考慮した企業経営が求められます。実際に世界最大の機関投資家のひとつであるGPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)は、機関投資家が環境・社会・ガバナンス(ESG)の課題を投資の意思決定に組み込み、長期的な投資リターンを向上させることを目的とした原則であるPRIに準拠したESG投資を推進しています。

この世界的な流れは、グローバルに展開する大企業はもちろん、ローカルで活躍する中小企業にも自ずと影響が出てくると我々は考えております。

具体的にSDGsを企業経営に結び付けるにはどうすればいいのでしょうか。また、抽象的なSDGsの概念をどのように担当者レベルまで周知させていけばいいのでしょうか。

SDGsを先進的に推進する団体や、海外企業、大学と関わり、SDGs関連イベントを成功させてきた当団体代表 植松康太が、今日から使えるノウハウを実践的に伝授します。

○ カリキュラム

- | | |
|------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 2030SDGsカードゲーム | 3. SDGsウォッシュ
～陥りやすい罠～ |
| 2. SDGsロゴアイコンの使い方
～国連ガイドラインの解釈～ | 4. 働き方改革×SDGs
～働きがいも、経済成長も～ |

